

Title	Yoshimi Orii y María Jesús Zamora Calvo (eds.), Cruces y áncoras : la influencia de Japón y España en un siglo de oro global. Madrid: Abada Editores, 2020
Sub Title	
Author	折井, 善果(Orii, Yoshimi)
Publisher	福澤基金運営委員会
Publication year	
Jtitle	福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金事業報告集 (2020.)
JaLC DOI	
Abstract	<p>本書は、世界9か国の研究機関の研究者を招聘し、留学先のマドリード自治大学において主催した国際シンポジウムJapón y el Siglo de Oro Español en un contexto global (グローバル・コンテクストにおける黄金世紀スペインと日本、2019年3月5—7日)の成果をもとに、スペインの有力な人文学系出版社ABADA Editoresより出版したものである。</p> <p>本全体のテーマ設定、構成、またそれらとの整合性に関わる各章執筆者との交渉は折井が主に担当し、共著者であるマドリード自治大学教授マリア・ヘスス・サモラ・カルボは序論の執筆・各原稿のスタイル統一等の作業を担当した。英語、日本語によって寄稿された章に関しては、3章をルイス・デ・ラ・トレ氏に、1章をメナチェ氏に依頼した。</p> <p>これら校正・翻訳の整合性については共著者二人で確認を行っている。</p> <p>今後いくつかの書評において評価を受ける予定であるが、概して日本人のスペイン研究者 (Hispanist/Hispanista)と、スペインの日本研究者 (Japanologist/Japonólogo)という、国家的枠組みの中で行われてきた日西交渉史を、中近世のグローバル・ヒストリー研究の中に位置づけた先駆的著作として認知されることを願う次第である。なお、共著者を除く各章執筆者は以下のとおりである。Cabral Bernabè, Renata (University of Sao Paulo), Espinosa, José Pazó (Universidad Autónoma de Madrid), Igawa, Kenji (早稲田大学), Kishimoto Emi (大阪大学), Nakai, Hiroyasu (津田塾大学), Oswald, Cristina (Mateo Ricci Institute, Macau), Petrucci, Maria Grazia (University of British Columbia), Sobczyk, Malgorzata (Copernicus University, Poland), Takagi, Kayoko (Universidad Autónoma de Madrid), Toyoshima, Masayuki (上智大学), Vu-Thanh, Helene (Université de Breagan e-Sud)</p>
Notes	申請種類：福澤基金出版補助
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12003001-00002020-0058

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

福澤基金（出版補助）2020（令和3）年度

研究代表者	所属	法学部	職名	准教授
	氏名	折井 善果		
研究課題				
Yoshimi Orii y María Jesús Zamora Calvo (eds.), <i>Cruces y Áncoras: La Influencia de Japón y España en un Siglo de Oro Global</i> . Madrid: Abada Editores, 2020.				
研究成果実績の概要				
<p>本書は、世界9か国の研究機関の研究者を招聘し、留学先のマドリード自治大学において主催した国際シンポジウム <i>Japón y el Siglo de Oro Español en un contexto global</i>（グローバル・コンテクストにおける黄金世紀スペインと日本、2019年3月5-7日）の成果をもとに、スペインの有力な人文学系出版社 ABADA Editores より出版したものである。</p> <p>本全体のテーマ設定、構成、またそれらとの整合性に関わる各章執筆者との交渉は折井が主に担当し、共著者であるマドリード自治大学教授マリア・ヘスス・サモラ・カルボは序論の執筆・各原稿のスタイル統一等の作業を担当した。英語、日本語によって寄稿された章に関しては、3章をレイス・デ・ラ・トレ氏に、1章をメナチェ氏に依頼した。これら校正・翻訳の整合性については共著者二人で確認を行っている。</p> <p>今後いくつかの書評において評価を受ける予定であるが、概して日本人のスペイン研究者 (Hispanist / Hispanista) と、スペインの日本研究者 (Japanologist / Japonólogo) という、国家的枠組みの中で行われてきた日西交渉史を、中近世のグローバル・ヒストリー研究の中に位置づけた先駆的著作として認知されることを願う次第である。なお、共著者を除く各章執筆者は以下のとおりである。Cabral Bernabè, Renata (University of Sao Paulo), Espinosa, José Pazó (Universidad Autónoma de Madrid), Igawa Kenji (早稲田大学), Kishimoto Emi (大阪大学), Nakai, Hiroyasu (津田塾大学), Oswald, Cristina (Mateo Ricci Institute, Macau), Petrucci, Maria Grazia (University of British Columbia), Sobczyk, Malgorzata (Copernicus University, Poland), Takagi, Kayoko (Universidad Autónoma de Madrid), Toyoshima, Masayuki (上智大学), Vu Thanh, Helene (Université de Breagne-Sud)</p>				
本研究課題に関する発表				
発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)	
本出版物に関する事項				
発行人	発行所	印刷所	発行年月日	
Yoshimi Orii y María Jesús Zamora Calvo (eds.)	Madrid: Abada Editores	COFÁS, artes gráficas	2020年9月1日	
発行部数	定価	配布または寄贈先		
1000部	17EUR	関係機関その他	備考	
		多数		